

令和5年8月 定例教育委員会 議事日程

1 日 時 令和5年8月23日(水) 午後1時30分から

2 会 場 伊予市役所5階 議会委員会室

3 出席委員

教育長	上 岡 孝
教育長職務代理者	矢 野 ひとみ
教育委員	高 橋 久美子
教育委員	長 見 美 保
教育委員	上 田 晃 義

4 会議に出席した事務局職員

事務局長	窪 田 春 樹
学校教育課長	谷 仲 寿 夫
学校教育課指導主幹	相 原 勝
学校教育課指導主事	山 口 定 信
学校教育課課長補佐	福 岡 富美子
学校教育課課長補佐	田 中 富 美
学校教育課	
学校給食センター所長	武 知 齊
社会教育課長	岡 市 裕 二
社会教育課課長補佐	堀 内 和 美

5 協議事項等

(1) 議案審議

議案第29号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択について

議案第30号 伊予市通学バス運行管理規程の一部を改正する告示について

(2) 報告事項等

ア 9月教育委員会行事予定について

イ 事務局報告事項等について

ウ その他

午後1時30分 開会

○窪田局長 開会

○上岡教育長 それでは、ただ今から8月定例教育委員会を開会いたします。

日本国中で連日猛暑日が続いております。2学期が始まった北海道伊達市におきましては、小2女子児童が熱中症で亡くなるということなど、大変悲しい事故と思っております。心からご冥福をお祈りしたいと思います。

夏休み中、皆さんもご承知のとおり、甲子園では本当に熱闘が繰り広げられておりますけども、本日14時より決勝戦が行われるようです。

また、四国におきましては、全国中学校総合体育大会が開催をされております。皆さんも新聞で見たかと思っておりますけども、8月19日、港南中学校3年の兵頭虎太郎君が競泳男子400メートル自由形で県中学記録の新記録を出しまして、全国2位となりましたので、それをご報告したいと思います。

また、同じ日8月19日に、本市の中学生海外派遣団が市長を団長としてセーラム、それからカイザー市のほうに行っております。今のところ順調に日程をこなしているという連絡も入っておりますので、またご報告をしておきます。8月29日夜の11時ごろ、こちらのほうに帰ってくるのではないかと考えておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

それでは、ここでお知らせいたします。本日の委員会開催に当たりまして、4人の方から傍聴要望がありましたので、伊予市教育委員会傍聴人規則第1条の規定に基づき私が許可しましたので、報告申し上げます。

なお、傍聴人が同規則第3条に規定している行為をした場合には退場を命ずることがありますので、ご注意ください。

本日の会議録署名人は、上田委員さんをお願いいたします。

○上田委員 はい。

○上岡教育長 よろしくお願ひします。

次に、前にお送りしました6月の会議録については、ご承認いただけますでしょうか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。6月の会議録につきましては、ご承認いただいたことを報告します。ありがとうございました。

それでは、次第の第5協議事項等に移ります。

(1) 議案審議、議案第29号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」、事務局に説明を求めます。相原指導主幹をお願いします。

○相原指導主幹 それでは、議案書1ページをご覧ください。議案第29号「令和6年度使用小学校教科用図書の採択について」、教育委員会の議決を求めたいと思います。地方教育行政の組

織及び運営に関する法律第 21 条第 6 号により、令和 6 年度使用小学校教科用図書について、採択する必要が生じたので提案をいたしました。この後、資料を基に説明をさせていただきます。

○上岡教育長 ありがとうございます。今の相原主幹の説明に関して、何かご質問はありますか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、早速審議に移ります。審議の方法ですが、別冊の伊予市教科用図書調査委員会からの答申を基に、それぞれの教科書の特徴的な事項だけに絞って事務局へ説明を求め、それに対して審議を行うようにしたいと思います。これにご異議はございませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 では、ここから進めてまいりたいと思います。相原指導主幹、お願いします。

○相原指導主幹 では、初めにですけれども、今回、調査研究を行った教科書は、文部科学省の検定を通った小学校 13 種目 52 冊となります。

それでは、ここから別冊の令和 6 年度使用小学校教科用図書調査研究結果に基づいて説明をさせていただきます。横置きの資料をご覧ください。答申の次のページになります。

それでは、国語から説明をさせていただきます。国語は、3 者からの選定となります。

まず、東京書籍についてです。1 ページになります。

総合所見の第 2 段落、日常生活や学校生活に関連した多様な場を設定し、児童が主体的に取り組み、基本的な知識や技能が身に付くように構成がされています。

ただ、課題となるところですが、C の項目の真ん中辺りの三角のところを見てください。学習の手引の説明の分量がやや多く、児童が読み取りにくいところが見受けられます。「読むこと」では、読むための単元の導入ページや手引が掲載されていますけれども、説明の分量が多く、児童にとっては読み取りにくいというところが挙げられています。

続いて、2 ページ、教育出版をご覧ください。

総合所見の第 2 段落、「学習の進め方」や読むための「手引き」等が工夫されており、学習を見通し、児童が主体的に学習に取り組むことができるよう配置されています。

具体的には、C の項目の 3 つ目、4 つ目の丸のところ。「話すこと・聞くこと」「書くこと」では、日常生活や学校生活に関連した多様な場を設定しており、また「読むこと」では、読むための手引が具体的に大きく見開きページで掲載されています。学び方が見え、児童が見通しを持って学習することができるようになっていきます。また、児童が主体的に学ぶことができるよう、「確かめる」「考える」「広げる」「深める」の 4 段階の学習が示していることも学習のしやすさにつながっています。

さらに、総合所見の 3 段落目ではありますが、対話的な学習を意識した対話のモデルも示されており、児童が意欲的・主体的に深く学ぶことができ、表現力等も高めることができる教科書となっております。

続いて、3ページの光村図書です。

総合所見の1段落目です。各教科での言語活動と関連して指導ができるような内容や教材を取り入れています。具体的で多様な言語活動を設定し、児童の日常生活に必要な基本的な知識や技能が身に付くように配置されています。

それに反しまして、3段落目なんですけれども、「読むこと」の学習の手引や、学びの流れを示した冒頭は、児童が主体的に取り組むために有効ではございますけれども、Cの真ん中辺りの三角ですが、説明が多く、対話に対するモデルが他者より少ないため、読み取りが苦手な児童にとっては少し難しいというところが考えられます。

以上のことから、国語においては教育出版が採択するのに最も適していると考えられます。

国語については以上です。

○上岡教育長 ただ今説明を受けた内容について、何かご意見はありませんか。

○高橋委員 1つよろしいですか。

○上岡教育長 はい、高橋委員さん。

○高橋委員 国語だけでなくほかの教科も通して全部そうなんです、QRコードが教科書の中に採択されてからだいぶ長年たっておりますので、利用率もだいぶ上がってきているかと思えます。この採択をする場合に、こちらの表にもウェブサイトと連動したこういうものがありますとあるんですが、その内容まで見た上で、それも評価の対象になるのか。子どもたちがどれぐらい利用しているかということも評価の対象になるのか。あるいは、付いてる、付いてないだけの話での評価になるのかを教えてくださいませんか。

○相原指導主幹 今回、特徴的なところが、この二次元コードを多用しているというところになるかと思います。この二次元コードがやはり教科書以外の情報としても大変充実をしておりますので、こういうところをうまく使えば学習の幅も広がってくるかなというふうに思っています。出版社によっては、やはりこのコンテンツの量も変わってきておりますけれども、これをうまくやはり学校として、指導者としては見極めながら、いかにうまく利用していくのかというところが必要になってくるかなというふうに思っています。内容自体もすごくコンテンツも充実しておりますので、静止画だけではなくて、実際に動画であったりとか、やはり指導に必要な細かいところまで解説を入れているところもありますし、教員が使えるワークシート等も充実をしておりますので、こういうふうなのをうまく使えばほんとに授業の幅が広がってくるかなということがありますので、これも含めた評価というふうにしております。

○高橋委員 この評価をされている方たちは、その中身も見た上で、ただ付いてる、付いてないだけではなくて、中身も総合しての評価とっていいですか。

○相原指導主幹 はい。一応一つ一つ見てきて書いてはおりますので、確かなものだと思います。

○高橋委員 はい、ありがとうございます。

○上岡教育長 ありがとうございます。こちらの研究結果報告書に載せるのには、かなり調査委員の方もまとめていらっしゃると思いますので、口頭ではそういったことも全て調査委員会のほうでは明確にしておりますので、よろしくをお願いします。

ほか、ご意見等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、国語の教科書については、事務局の説明のとおり教育出版の教科書を採用することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校国語の教科書につきましては、教育出版を採用することとします。

続きまして、書写について、相原指導主幹、よろしくをお願いします。

○相原指導主幹 では、書写をお開けください。書写は3者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍です。

総合所見の3段落目、姿勢や鉛筆の持ち方など、丁寧に基礎・基本を学ぶことができるよう配慮されています。

しかし、Cの真ん中辺りの三角ですが、入門期のウォーミングアップ線の種類は多いんですけども、小さく、払い線が多いので、書きにくい児童がいると思われます。1・2年生では、水書用紙の活用で運筆練習に楽しく取り組められるように工夫はされているんですが、水筆の使い方についての説明が少ないというふうに思われます。

続いて、2ページの教育出版です。

総合所見の第3段落です。入門期では「はじめの学習」のページなど、基礎・基本をイラストや写真で分かりやすく提示し、良い姿勢や鉛筆の持ち方など正しく身に付くように配慮されています。

具体的には、Cの下から4つ目の丸ですが、毛筆学習では、右ページに手本、左ページに筆使いのポイントが構成された見開き完結型の紙面構成となっており、子どもとしてはすごく確認がしやすい紙面となっております。

さらに、総合所見の4段落目、学習の進め方やめあての表示も分かりやすく、児童が課題を解決しながら書写の学習に取り組み、主体的・対話的で深い学びを実現できるように配慮された教科書となっております。

3ページ目、光村図書です。

総合所見の3段落目、水書用紙の活用や書写体操などを取り入れて、姿勢や鉛筆の持ち方を丁寧に基礎・基本から学ぶことができるよう配慮されています。

特に、Cの下から3つ目の丸ですが、3年生では巻頭に「毛筆スタートブック」が付いており、大きな写真が掲載されていて学習の準備や片付けが自分で考えてできるように配慮されて

います。

しかし、Cの一番上になりますが、めあてを明記し、考えながら練習する学習過程を取り入れているものの、書き方のポイントを考える時などに、児童の思考を手助けするような配慮が他者よりもやや少ないというふうに感じられます。

以上のことから、書写においては教育出版が採択するのに最も適していると考えます。

以上です。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。ありませんか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、書写の教科書については、説明のとおり教育出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校書写の教科書は、教育出版を採択します。

続きまして、社会についてお願いします。

○相原指導主幹 社会をお開きください。社会は3者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍です。

総合所見の2段落目、単元の流れや選択教材、発展的な教材の内容・配置などもしっかりしています。単元計画の立て方やまとめ方、調べ方など、さまざまな方法が示されており、児童の意識の流れを大切にしたい課題発見、予想、調査、まとめという問題解決的な学習を進めることができるような構成になっております。

さらに、3段落目、第5学年は「上・下」、第6学年は「政治・国際編、歴史編」の2冊構成となっており、登下校の児童の負担も少ないというふうに感じられます。

さらに、Cの一番下の丸になりますが、どの資料も単元の内容にふさわしく利用しやすい構成になっているんですが、県内の文化財や年中行事を扱った単元があって、自分たちの県に誇りを持つことができる内容構成となっております。

続いて、2ページ目、教育出版です。

総合所見の2段落目、課題発見、予想、調査、考察とまとめという問題解決的な学習過程を大切にしている教科書であり、主体的な学習が進められるよう工夫がされています。

この教科書もQRコードから読み取れる資料がたくさんあるんですけども、Cの下から2つ目の三角のところですが、教科書の資料を画面上で見ることができるだけのものである。また、どの資料からどのように考えるべきか、選択・判断したことを表現する力を養えるよう配慮されているとは言い難いところがございます。

続いて、3ページ目、日本文教出版です。

総合所見の3段落目、児童が主体的に問いを持ったり課題を迫及したりすることができるように、多様な資料を掲載したり、イラストで分かりやすく表現したりする工夫がされています。

その下になりますが、1ページの中の情報量が多過ぎるため、社会を初めて学習する3年生にとっては抵抗感を感じる児童も出てくることも考えられます。

Cの下から2つ目の三角のところですが、QRコードから読み取る資料について、どのような資料なのかの説明が紙面上にないため、子どもとしては分かりにくいと思われるところがございます。

以上のことから、社会においては東京書籍が採択するのに最も適していると考えます。

以上です。

○上岡教育長 ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見等はございませんか。ご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、社会の教科書については、説明のとおり東京書籍の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校社会の教科書は、東京書籍を採択します。

続きまして、地図についてお願いします。

○相原指導主幹 地図は、2者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍です。

総合所見の2段落目、イラストやキャラクターによるQRコードを使ったもので、児童が興味を持って学習が進められるよう工夫がされています。

しかし、3段落目になりますが、初めて手にする3年生に対して、使い方などの初歩的な学習をする上で資料が不十分なところがございます。

また、地図内の情報量が多く、文字の大きさや太さ、土地の高低・土地利用の色使いがかえって全体的に見づらいというような構成となっております。

2ページ目、帝国書院をご覧ください。

総合所見の2段落目、紙面とQRコードのデータ等を効果的に活用したページが充実しておりまして、初めて地図帳を扱う3年生にとって親しみやすいつくりとなっております。

また、地図帳内の情報が精選されておりまして、色使いや文字の大きさなどもはっきりしており、見やすく児童が活用しやすい紙面となっております。

さらに、ここが大きな特徴でもございますが、4段落目、詳細地図の前に「広く見わたす地図」が用意されており、具体的にはCの下から2つ目の丸になりますけれども、一目で分かりやすく国土や世界を俯瞰（ふかん）することができる。そして、色が鮮やかで田や山、市街地

などがはっきりして捉えやすいという特徴がございます。

以上のことから、地図においては帝国書院が採択するのに最も適していると考えられます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、地図の教科書については、説明のとおり帝国書院の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校地図の教科書は、帝国書院を選択します。

続きまして、算数についてお願いします。

○相原指導主幹 算数は、6者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍です。

総合所見の2段落目、数学的活動を基にした問題解決の過程が可視化されており、分かりやすく丁寧な問題解決の学習展開を通して、基礎的・基本的な概念や性質・技能が身に付けられるよう構成がされています。

特にデジタルコンテンツが充実しており、児童の学びを充実させる手だてとなっております。

しかし、4段落目になりますが、1ページにおける内容量が多く、読みにくさを感じるところもございます。また、問題文の文字は大きく分かりやすいですが、まとめの文字が小さくあまり目立たないため、強調するなど工夫が必要と考えられます。

2ページ目、大日本図書です。

まず、Bの項目の4つ目の丸のところですが、単元の導入では、児童自身が疑問や課題を見いだして、主体的に取り組めるよう工夫されています。

総合所見の2段落目になりますが、分かりやすく丁寧な問題解決の学習展開を通して、基礎的・基本的な概念や性質・技能が身に付けられるよう構成がされています。

ただ、3段落目になりますが、学年1冊の合本となっているため毎日の持ち運びは若干不便でございます。また、紙面上での分量が限られてしまっていますので、行間が詰まって見づらさを感じる場合がございます。

3ページ目、学校図書です。

総合所見の2段落目、学習のつながりや積み重ねを意識し、次につなげることを重視した単元構成となっているため、深い学びが期待できます。

その反面、Bの3つ目の三角になりますが、いろいろな考え方の例や解説が示されているんですが、児童の多様な考え方の妨げになることが考えられます。

さらに、総合所見の一番下ですが、作図など教科書上での作業は書き込みやすいところがご

ざいですが、全体的に文字が小さく、グラフ等も読み取りにくいというふうに感じられます。

4 ページ目、教育出版です。

総合所見の 1 段落目です。繰り返し学習の機会を適宜設け、基礎的な学力を習得し、維持されるように工夫がされています。問いの連続によって学習が展開される構成になっており、主体的・対話的な学びができるんですけども、より確かな学びにするためには毎時間めあてとまとめを加えるなど、学習展開に合うように工夫が求められるところとなります。

学習問題のフォントは他者よりも大きくて見やすいんですけども、大事な部分のフォントが小さく目立たないため、重要性が伝わりにくいところもございます。

5 ページ目、啓林館です。

総合所見の 2 段落目、毎時間めあてとまとめが設定されており、課題意識を持って学習することができるため、より確かな学びが期待されます。図、表、式などを多く例示したり、話し合いの場面では根拠や手順を説明する活動を取り入れたりして、数学的な思考力や表現力が育つように配慮されています。

さらに、デジタルコンテンツも充実しておりまして、C の上から 3 つ目の丸、デジタルコンテンツを通して児童が試行錯誤しながら学びを深められる構成になっておりまして、練習問題に「ヒント」が掲載されており、児童の自力解決に役立てることができます。

さらに、一番下になりますが、巻末に「学びのサポート」があり、習熟度に応じた取り組みができるような構成になっています。

総合所見の最後です。図の書き方やよく使う考え方などを紹介するなど、基礎的・基本的な概念を理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能が身に付くよう配慮もされている教科書でございます。

最後 6 ページ目、日本文教出版です。

総合所見の 1 番上です。学習内容が焦点化され、学習の流れがより分かりやすいように工夫がされています。筋道を立てて考え表現するための学び方をはっきりと示す構成になっています。

また、既習問題から発展問題へと順序立てて構成されているので、思考の流れがスムーズに進むような構成になっています。

ただ、1 単位時間で学ぶ内容が凝縮されているため、算数科を苦手とする児童にとっては負担が大きいと感じられるところもございます。

以上のことから、算数においては啓林館が採択するのに最も適していると考えます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 はい。それでは、算数の教科書について、説明のとおり新興出版社啓林館の教

科書を採択することでご異議はありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校算数の教科書は、新興出版社啓林館を採択します。

続きまして、理科についてお願いします。

○相原指導主幹 理科は、5者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍についてです。

総合所見の2段落目、理科の見方・考え方、問題解決の過程が明確に表記されており、順序立てて学習することができるような構成となっております。

しかし、一番下になりますが、文章の部分が多く、ページのレイアウトが悪いため、視覚的に理解するのが難しい紙面が多いところもございます。

Cの項目の下2つです。学習ごとの「まとめ」が、囲み枠や色付け等で強調されておらず、どこが「まとめ」なのか一目で分かりづらいところがございます。文字のサイズが大きくなっていくにもかかわらず、文章・写真・イラスト等の配置が悪いため、見づらく読みづらい構成にもなっております。

2ページ目、大日本図書です。

総合所見の真ん中辺りです。主体的な学びや対話的な学びなど、多様な方法を用いた問題解決に広く活用ができる教科書です。発展的な内容が多面的に示され、学習に広がりも持たせやすい。ページ構成がよく、児童の思考の流れを意識した配置となっております。

ただ、一番下になりますが、学年によっては一分野、二分野の指導時期に偏りや内容の量に差が見られ、児童の興味・関心が継続しにくいということも考えられます。

具体的には、Bの項目の下から4つ目の三角のところですが、学年・学期によっては、一分野、二分野の偏りがあるということで、こういうところがあるということです。

3ページ目、学校図書です。

総合所見の4段落目、問題解決学習の思考の流れがとても分かりやすく、理科の見方・考え方を働かせて主体的・対話的に問題解決をしていく中で、資質・能力を育成することができるようになっています。

具体的には、Cの項目の一番下ですが、児童のイラストに吹き出しを付けることで、児童間の話し合いの様子が分かり、考察場面の吹き出しでも途中を「…」でぼかすなどして、児童自身が考えてまとめることが重視された構成となっております。

さらに、総合所見の下のほうですが、県内の資料を数多く使用しており、児童が興味を持って主体的に学習に取り組みやすく、さらに各学期に一分野、二分野の内容が質・量ともにバランスよく配列されており、偏りなく学習することができるようになっております。

Bの項目の下から3つ目になりますが、例えば5年生では夏と冬に分けての学習があり、同

一の内容でも季節ごとに特徴がある場合は時期を合わせるなど、季節性に配慮した配列となっています。宇宙に関する内容も豊富で、夏と冬の星座や星・月を紹介するページが充実をしているという構成となっております。

続いて、4ページ目、教育出版です。

総合所見、下から2つ目の段落です。参考書的な要素が強く、児童が思考力を身に付けるための配慮に欠けている面が見られます。

具体的には、Cの項目の下から3つ目の丸のところです。児童のイラストに吹き出しを付けることで話し合いの様子も分かるんですけども、吹き出しの中に考察が既に書かれていて、児童が考える余地が少ないというところが見受けられます。

さらに、総合所見の4つ目の段落ですが、単元の配列が独特で、1年間を見通した単元構成になっていないところがあるということで、Bの項目の下から5つ目の三角のところですが、時間がかかるとされる一分野の学習内容が後半に詰まっており、指導にゆとりがなくなると考えられます。

「台風の接近」の内容の配列がやや後ろにあって、台風による被害の指導に生かせないというところも考えられます。

続いて、5ページの啓林館です。

総合所見の4段落目です。思考力・表現力を高めることができる教科書構成になっているんですけども、ただ学年によっては単元構成に偏りがありまして、児童が結果や考察をする際に、児童自身が思考できる余地が少ないというところがございます。

実験や観察する上での注意点の内容が弱く、理科専科以外の学級担任が実験・観察をする点において配慮に欠ける面が見受けられます。

具体的には、Cの項目の下2つの三角のところです。結果をまとめる表、グラフ化のフォーマットがあまりよくないということで、少し写しづらく、児童が考える余地がないというところ。児童のイラストに吹き出しを付けることで、児童間で話し合いの様子が分かるようなことになっていますが、考察が既に書かれているので、児童が考える余地が少ないというところ です。

以上のことから、理科においては学校図書が採択するのに最も適していると考えられます。

以上です。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等はないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、理科の教科書については、説明のとおり学校図書の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校理科の教科書は、学校図書を選択します。

続きまして、生活についてお願いします。

○相原指導主幹 生活は、6者からの選定となります。

まず、1ページ目、東京書籍です。

総合所見の3段落目、淡い色調のイラストと対照的に、人物や植物、生き物などの写真はインパクトのあるはっきりとした写真が使われており、児童の関心を引き付けやすく工夫をされています。

しかし、一番下になりますが、QRコードによるコンテンツが豊富な反面、ページによってはイラストの小ささや、情報量の多さから、低学年児童には逆に伝わりにくい部分があると考えられます。

2ページ目、大日本図書です。

この教科書の最大の特徴は、総合所見の3段落目になりますが、活動内容ごとの単元構成ではなく、時系列で構成されているところです。教科書どおりに進められる良さはありますが、学校行事との兼ね合いで単元を入れ替えたりするようなことがあると、良さもあるんですけども、使いにくさや融通の利きにくさというところも感じられます。

さらに、5段落目、QRコードの写真や動画も身近に自然がある地域にとっては物足りず活用しにくいというところもございます。

3ページ目、学校図書です。

総合所見の2段落目、記録カードに顔のマークで気持ちを表すのは、自己評価への抵抗感は軽減されるが、具体的な観点や視点が分かりにくく、自己を振り返ったり見つめたりする材料としてはやや弱いというふうに感じられます。

さらに、一番下になりますが、QRコードで読み取れる内容が自然の多い地域では当たり前に見られる写真や動画も多く、この地域、伊予地区ではありますけれども、あまり活用できにくいというふうに感じられます。

4ページ目、教育出版です。

総合所見の1段落、2段落目です。児童の意識の流れに沿った具体的な場面の写真が多く用いられており、活動の流れが分かりやすい構成になっています。

具体的には、Cの項目の一番上と3つ目の丸のところです。単元導入で「わくわくスイッチ」の質問に答えていくことで、児童は学習の動機付けができる。さらに、単元の最後「なにをかんじたかな」のページでは、導入や振り返りを設定されることによって主体的・対話的で深い学びができるような配置構成となっております。

3段落目、生活科の目標を「きづく」「じぶんでできる」「かんがえる」などの3つのキーワードに分類して、小単元ごとに常に活動の狙いを意識させるつくりにもなっております。

5 ページ目、光村図書です。

総合所見の 2 つ目、全体的にヨシタケシンスケさんの絵と言葉が目を引き、次のページをめくりたいわくわく感があります。また、子どもにとって気付きを促したり、活動を広げたりする手だてにもなっています。

さらに、学習過程が写真や吹き出しによって分かりやすく、「学び方のヒント」で学びの深め方が分かります。

ただ、盛りだくさんの教科書なので、一番下になります。少し情報量が多くなり過ぎたり、写真やイラストが小さく見にくくなったりしているページもあるということです。

6 ページ目、啓林館です。

総合所見の 3 段落目、3 段階の学習プロセスに従って学習が進めやすい構成となっています。

サイズが小さいため、その分、写真やイラストが単調で小さくなりがちで、インパクトや多様性を感じにくいところがございます。

さらに、児童の興味・関心を高める工夫やわくわく感がもっと必要というふうに感じるところもございました。

以上のことから、生活においては教育出版が採択するのに最も適していると考えられます。

以上です。

○上岡教育長 ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、生活の教科書については、説明のとおり教育出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校生活の教科書は、教育出版を採択します。

続きまして、音楽についてお願いします。

○相原指導主幹 音楽は、2 者からの選定となります。

1 ページ目、教育出版です。

総合所見の 2 段落目、学びの系統性に配慮し、丁寧なステップアップを取り入れることで、児童の「学びたい」気持ちを大切にしながら進めることができるので、子どもの学びに無理のない教科書の構成となっています。

具体的には、B の項目の一番下、「まなびリンク」として学習に対応した動画等の資料が WEB 上で用意されており、児童が興味・関心を持ち主体的に学ぶことができるよう配慮されているところもございます。

2 ページ目、教育芸術社です。

総合所見の 2 段落目、「何を学び、何ができるようになるか」が具体的に示されており、学び

が着実に身に付き深まるよう配慮されています。

しかし、3段落目ですが、特に文字による情報量が多く、説明も複雑なため、扱いづらいところがございます。また、QRコードについての説明不足や、共通事項について記載位置が分かりづらいなども扱いづらい要因となっているところがございます。

以上のことから、音楽においては教育出版が採択するのに最も適していると考えられます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、音楽の教科書について、説明のとおり教育出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校音楽の教科書は、教育出版を採択します。

続きまして、図画工作についてお願いします。

○相原指導主幹 図画工作も、2者からの選定となります。

1 ページ目、開隆堂出版です。

総合所見の2段落目、各題材の見開き2ページが全て同様にレイアウトされており、児童に学習の見通しを持ちやすくしたり、学習の流れを分かりやすくしたりする工夫がなされています。

特に、Cの項目の3つ目の丸のところ、各題材にQRコードが付いており、全てにおいてこれから始まる学習の内容や課題を説明するコンテンツが含まれています。

ただ、効果的に使用するためには、QRコードの活用と学習時間の確保との折り合いをつける工夫が指導者側で必要かなというふうに思っております。

2 ページ目、日本文教出版です。

総合所見の2段落目、6年間で、同じ材料や用具に繰り返し関わることのできる題材を設定しており、系統的・発展的に構成されています。

具体的には、Bの項目の3つ目の丸のところ、児童が楽しそうに活動している写真や、活動中の児童のつぶやきが掲載されており、好奇心を引き出すレイアウト構成となっております。

さらに、Bの項目の一番下、「アート・カードを楽しもう」が全巻末に付いておいて、発達段階に合うアートゲームに取り組み、協働的な学びができるようになっておいて、多様な題材と見やすい紙面は、子どもの「やってみたい」「いいこと考えた」というような主体的・対話的で深い学びに向かうような工夫というふうになっております。

以上のことから、図画工作においては日本文教出版が採択するのに最も適していると考えられます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等はないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、図画工作の教科書につきましては、説明のとおり日本文教出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校図画工作の教科書は、日本文教出版を採択します。

続きまして、家庭についてお願いします。

○相原指導主幹 家庭も、2者からの選定となります。

1 ページ目、東京書籍です。

総合所見の2段落目、実習例、資料が豊富に提示されており、地域や学校の実態に応じて選択して指導ができるよう配慮されてはおるんですけども、情報量が多過ぎて、1ページの文字数が多かったり、文字の大きさが小さかったりする点が扱いづらいところがございます。

学習内容については、基礎・基本から応用へと系統的に配列されています。しかし、実習内容について5年の初期に難易度が高い技能が取り上げられていたり、1学年に内容が集約されていたりする点については、指導する際にちょっと扱いづらいなと感じるところもございます。

2 ページ目、開隆堂出版です。

総合所見の1段落目、基礎的・基本的な知識・技能を適切に習得できるように配列がなされています。また、子どもが発達段階に応じて主体的に課題に取り組めるよう工夫がなされています。

具体的には、Bの項目の2つ目、3つ目の丸のところです。例えば、ジャガイモの調理では、5年生では皮付きをゆでる実習、6年生では皮をむく実習となっており、児童の発達段階に応じた構成となっております。

また、系統性を持って発展的に学習できるように構成されており、5年生で整理・整頓や衣服の働き、6年生では掃除や衣服の手入れなどを学習するようになっており、学習の積み上げが期待できます。

以上のことから、家庭においては開隆堂出版が採択するのに最も適していると考えられます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、家庭の教科書について、説明のとおり開隆堂出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校家庭の教科書は、開隆堂出版を採択します。

続きまして、保健についてお願いします。

○相原指導主幹 保健は、6者からの選定となります。

1 ページ目、東京書籍です。総合所見をご覧ください。指導内容と他教科、SDGs とのつながりが分かる工夫など、児童の生活や経験などに配慮がなされており、内容は児童の興味・関心を高めるための手だてが優れているところがございます。

また、各項が全て4ページで構成されており、学習の流れが分かりやすく示されていたり、QRコードによる読み取り資料や動画、ワークシートが豊富に掲載されていたりするなど、経験の浅い教員でも扱いやすい教科書になっております。

さらに、導入資料や学習課題、課題解決の資料、振り返りの活動が充実しており、子どもが課題を自分のこととして捉え、意欲的に学習に取り組めるよう配慮がなされている教科書でございます。

2 ページ目、大日本図書です。

総合所見をご覧ください。パソコンの使い方と健康の関連や、SDGs を実現するための具体的な行動例などの内容から、児童は自分の生活や経験などと照らし合わせながら学習を進めることができます。

しかし、考えを記入する欄や、学習のまとめの欄が少なく、児童に基礎的知識および技能を身に付けさせにくく、思考を読み取ることに活用しにくいところがございます。

3 ページ目、大修館書店です。

総合所見をご覧ください。指導内容と他教科のつながりが簡潔に示されていたり、情報モラルや防犯に関する知識を分かりやすく明示したりしていることから、児童は自分の生活や経験などと照らし合わせながら学習を進めることができる教科書です。

さらに、考えを記入する欄や、学習のまとめの欄が適切にあり、児童に基礎的知識および技能を身に付けさせるに適してはおりますけれども、導入の資料が少なく、児童が学習内容に問題意識を持つことが難しいことが予想されます。

4 ページ目、文教社です。

総合所見をご覧ください。今日的課題が示されているため、児童がこれからの生活を意識して学習を進めることができると考えます。

また、課題解決の資料が充実しており、すぐに生活に生かすことができるものが多いため、児童が実生活で生かすことを意識して主体的に考え、問題を解決する力を養うことができると考えます。

しかし、思考を記入する欄や学習のまとめの欄が少ないために、児童に基礎的知識および技能を身に付けにくく、思考を読み取ることに活用しにくいことが予想されるところでござい

す。

5 ページ目、光文書院です。

総合所見をご覧ください。指導内容と他教科や異学年とのつながりが関連ページの下部に示されており、児童はこれからの生活を意識しながら学習を進めることができると考えます。

さらに、自分事として捉えやすい発問や、生活に根差した問題設定、課題解決のための具体的な資料や学習のまとめなどが充実していることから、児童に身に付けさせたい力を育成する上で効果的な教科書でございます。しかし、指導内容等が章の最初に示されていないために、学習の見通しを持ちにくいところもございます。

6 ページ目、学研です。

総合所見をご覧ください。養護教諭、薬剤師などが語る吹き出しが各所にあったり、指導内容と他教科、将来の仕事とのつながりが章の冒頭にまとめて示されていたりするため、見通しを持って学びを進めることができ、児童に学校生活を想起させる上ですごく効果的な教科書です。

しかし、QR コードによる読み取り資料が少なく、章頭ページに関連資料はあるが、どこで使用するかが分かりづらいところがある教科書でございます。

以上のことから、保健においては東京書籍が採択するのに最も適していると考えます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等はないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 はい。それでは、保健の教科書について、説明のとおり東京書籍の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校保健の教科書は、東京書籍を採択します。

続きまして、外国語についてお願いします。

○相原指導主幹 外国語は、6 者からの選定となります。出版社が出ているのは全て英語になっておりますので、英語の6 者ということになります。

まず、1 ページ目、東京書籍です。

総合所見の2 段落目、写真が豊富に使われており、世界に興味を持ち、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度が養われるように配慮をされています。

ただ、C の三角のところになりますが、分かったことや気付いたことを書く欄が多く設けられていたり、5 年生の初期段階から文字を書く活動が多く設定されていることが、逆に児童の負担になると考えられます。

2 ページ目、開隆堂出版です。

総合所見 1 段落目、巻末の「CAN-DO チェック」で、各単元末での自己評価ができ、児童が自らの成長や課題に気づき、学習を調節する力や、見通しを持って主体的に学習に取り組むことができる構成となっております。

ただ、C の一番下になりますが、教科書の聞く活動では、場面設定を大切にしているため、日本語の指示が長いところがございます。紙面に文字が多く、見づらい印象も受けるところがございます。

3 ページ目、三省堂です。

総合所見の 1 段落目、単元の目標を達成するために「Hop」「Step」「Jump」の 3 段階で学習内容を配列しており、大単元ごとのゴールが明確になっているので、児童にとっても、教師にとっても、取り組みやすい教科書となっております。

ただ、これも C の一番下になりますが、文章を書き写すワークシートやカードがやや少ないなど、単元ごとの振り返りになる言語活動の記録やカードなどが十分でないところがございます。

4 ページ目、教育出版です。

総合所見の 2 段落目、各単元、聞くことから始め、発話してみるやりとりを経て、書いて整理した上で、やりとり・発表をする分かりやすい構成になっています。

具体的には、B の項目の上から 3 つ目の丸のところ、単元の構成は、映像を見ながら聞く活動、音声のみで聞く活動、簡単な話す活動、最終活動となっており、シンプルで分かりやすい単元構成となっております。

総合所見の 4 段落目、他教科との関連、ワークシートやシールなどの資料が数多くあり、児童が楽しみながら学習する工夫がなされています。

C の項目の一番上、5 年生とか 6 年生で表現意欲を高める言語活動が充実しておいて、学習内容を工夫しています。

さらに、3 つ目の丸のところですが、巻末に最終活動のワークシートがあつて、自分の思いを形にしたり、友達と読み合ったりすることで、自尊感情や他者理解の気持ちを育むことができる構成となっております。

5 ページ目、光村図書です。

総合所見の 1 段落目、巻頭に CAN-DO リストを示し、1 年間の学習の流れや目標が分かる構成になっています。また、各単元内の目標や学習の流れも明示するなど、系統的・発展的に構成がされています。

ただ、一番下になりますが、各単元の「話す」で使うワークシートは活動に応じて指導者が事前に準備する必要があり、このために工夫を要するところがございます。

6 ページ目、啓林館です。

総合所見の 1 段落目、各 Unit は、スモールステップで繰り返しながら、少しずつできること

を増やしていけるように配慮がなされています。

ただ、この教科書も、一番下になりますが、教科書の文字の大きさや太さなど、全体的に見づらい印象を受け、工夫が必要と感じております。

以上のことから、外国語においては教育出版が採択するのに最も適していると考えられます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今の説明を受けた内容について、何かご意見、ご質問等ないでしょうか。はい、高橋委員さん。

○高橋委員 参考までに確認させていただきたいんですが、今、中学生も ONE WORLD でしたっけ。

○相原指導主幹 中学生ですか。

○高橋委員 はい。中学校教科書です。

○相原指導主幹 申し訳ございません。確認して後程、お伝えします。(後程、東京書籍と伝える。)

○高橋委員 ありがとうございます。

○上岡教育長 ほか、質問等、ご意見ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 はい。それでは、外国語の教科書について、説明のとおり教育出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校外国語の教科書は教育出版を採択します。

続きまして、最後になりますが、道徳についてお願いします。

○相原指導主幹 道徳は、6 者からの選定となります。

1 ページ目、東京書籍をご覧ください。

総合所見の 2 段落目、児童の発達段階にあった内容となっています。

現代的な課題を、B の項目の一番上になりますが、「安心・安全」「情報モラル」「命」「いじめ」「自分」の 5 つのユニットに分かれて考えるような構成となっております。

総合所見の 5 段落目、6 段落目です。学習のテーマや発問が明示されていて、見通しを持って学習に臨むことができるが、気持ちを問う発問が多く、道徳的価値に気付かせたり、自己の生き方を考えさせたりする発問が必要となっております。振り返りのページが巻末にまとまっていて、学習の蓄積が目に見えて分かるようになってはいるが、ページが少ないというところがございます。

2 ページ目、教育出版です。

総合所見の 2 段落目、重点テーマとしている命やいじめ、情報モラルなどの現代的な課題については、コラムを取り入れながらユニット化し、より深く考えられるように配列されており、

系統的・発展的に構成されています。

ただ、4段落目、学習の振り返りは記述欄が少ないために評価に生かすにくいところがあり、ワークシートを別途用意する必要があります。

さらに、Cの項目の三角のところですが、各教科に対する振り返りは、資料の最後に3つの観点について丸を付けるのみというふうになっているところです。

3ページ目、光村図書です。

総合所見の2段落目、「生命の尊さ」の内容項目の教材が多く、重点化されています。命について年間を通して考えられるようになっていきます。また、いじめ問題については、コラムと組み合わせたユニットが設定されており、系統的に構成されています。

ただ、総合所見の一番下になりますが、学びの記録がシールだけであったり、記述欄が少なくなったりしているために、活用がしにくいところがあります。このために、また別途ワークシートも活用していく必要が出てくるというところでございます。

4ページ目、日本文教出版です。

総合所見の4段落目、別冊の道徳ノートが付いておりまして、発問の記載がなく、どのような授業にでも合わせられるように配慮がなされています。また、二次元コードにもつながっており、評価にも生かしやすいところがございます。さらに、学期ごとに保護者のコメントを書いてもらうようになっており、家庭との連携も図れます。

さらに、インターネットコンテンツが大変充実をしております、Bの項目の真ん中辺り、アニメーション動画、ワークシート、思考ツールなど、さまざまなものが添付がされておるところです。

5ページ目、光文書院です。

総合所見の2段落目、3段落目です。「生命の尊重」について重点的に学ぼう構成されています。教材の最後の部分には、キャラクターの吹き出しなどで考えるヒントが示されており、多面的・多角的な考えを引き出すために役立ちます。

ただ、定番教材など、漫画形式で表されている教材がありまして、親しみやすい反面、漫画になることで、かえって範読しにくいという面もございます。

6ページ目、学研です。

総合所見の2段落目、いのちを最重点テーマとして、広く深い学びの工夫がなされています。

ただ、この教科書も、一番下にありますが、巻末に1年間の学習を振り返るページを設けていますが、記述するスペースが少なく、評価につなげにくいところがございます。

さらに、Cの項目の一番下、入学当初の1年生が学習する資料にしては、文字の量が多いというところも感じられます。

以上のことから、道徳においては日本文教出版が採択するのに最も適していると考えます。

○上岡教育長 ありがとうございます。ただ今説明を受けた内容について、何かご意見、ご

質問等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、道徳の教科書につきましては、説明のとおり日本文教出版の教科書を採択することでご異議ありませんか。

(異議なし)

○上岡教育長 ありがとうございます。それでは、小学校道徳の教科書は、日本文教出版を採択します。

皆様のご協力により、これで全教科の承認が終わりましたので、審議の結果について事務局に確認を求めます。

○相原指導主幹 それでは、各教科ごとに選定した教科書会社のほうを読み上げをさせていただきます。

国語、教育出版。書写、教育出版。社会、東京書籍。地図、帝国書院。算数、新興出版社啓林館。理科、学校図書。生活、教育出版。音楽、教育出版。図画工作、日本文教出版。家庭、開隆堂出版。保健、東京書籍。外国語、教育出版。特別の教科道徳、日本文教出版。

以上です。

○上岡教育長 ありがとうございます。伊予市教育委員会におきましては、今、確認したとおり、令和6年度の小学校における各教科の教科書を採択することに決定をいたしました。

どうもご協力ありがとうございました。それでは、暫時休憩といたします。

午後2時45分 休憩

午後2時55分 再開

○上岡教育長 それでは、再開をいたします。

続きまして、次の議案審議に移りたいと思います。

議案第30号「伊予市通学バス運行管理規程の一部を改正する告示について」、事務局のほうから説明をお願いします。谷仲課長、お願いします。

○谷仲課長 議案書の2ページをお願いいたします。

議案第30号「伊予市通学バス運行管理規程の一部を改正する告示について」でございます。伊予市通学バス運行管理規程の一部を別紙のとおり改正したいから、教育委員会の議決を求めます。

提案理由といたしましては、今回、中山の福岡地区に転入した児童に対して本規程のバスを利用しての通学支援が必要と判断されたため、通学バスの対象となる区域を変更するよう規程の一部を改正するものです。補足説明につきましては、担当者よりさせていただきます。

○上岡教育長 福岡課長補佐、よろしく申し上げます。

○福岡課長補佐 それでは、議案書3ページをご覧ください。改正前と改正後の別表に基づいて改正の内容を説明いたします。

伊予市通学バス運行管理規程第4条で、運行の対象となる学校および区域は別表のとおり定められており、改正前の中山小学校および中山中学校の区域に福岡地区はありません。そこで、中山小学校福岡地区の転入学児童が通学バスを利用するため、改正後にあるとおり福岡地区を追加します。併せて、別表中句読点の表記を改めます。

なお、施行日は、9月1日からとしています。

説明は以上となります。

○上岡教育長 どうもありがとうございました。事務局からの説明に対して、ご意見、ご質問等ないでしょうか。

○矢野委員 はい。

○上岡教育長 矢野委員さん、お願いします。

○矢野委員 この改正する告示そのものについての意見ではないんですが、ちょっと聞きたいことがあるんですけど、よろしいでしょうか。乗降場所はどこになるんですか。

○上岡教育長 福岡課長補佐。

○福岡課長補佐 乗降場所につきましては、新たに乗降場所を追加いたします。中山通学バスについては、現在、野中方面、永木方面、佐礼谷・長沢方面の3路線で運行していますが、福岡地区は平村地区、平沢地区と同様に、永木方面の路線を利用します。今、平村・平沢地区が平沢に乗降場所があるんですけども、今回、新たに漆口、以前バスの停留場所があった付近に乗降場所を追加いたします。

○矢野委員 伊予鉄バスなんかの乗降場所と同じようなところですね。

○福岡課長補佐 そうです。以前バスの停留所があった付近になります。

○矢野委員 そしたら、そこまでは誰が。

○福岡課長補佐 保護者の方が。

○矢野委員 保護者が。

○福岡課長補佐 はい。

○矢野委員 自家用車で。

○福岡課長補佐 送迎されるということですか。

○矢野委員 送迎をするということですね。

○福岡課長補佐 はい。

○矢野委員 はい、分かりました。

上岡教育長 ほか、何かご質問、ご意見等ないでしょうか。

(なし)

○上岡教育長 それでは、議案第30号「伊予市通学バス運行管理規程の一部を改正する告示について」、承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○上岡教育長 はい。ありがとうございました。それでは、議案第 30 号につきましては、承認することとしたいと思います。

それでは、(2) 報告事項等に移らせていただきます。ア、9 月教育委員会行事予定について。山口指導主事、よろしくお願いします。

○山口指導主事 9 月の学校教育課、学校関係の行事について説明を行った。

○上岡教育長 それでは、社会教育。堀内課長補佐、よろしくお願いします。

○堀内課長補佐 9 月の社会教育課の行事について説明を行った。

○上岡教育長 ありがとうございました。9 月の教育委員会行事予定について何かご質問等ご意見等がないでしょうか。

それでは、次に移ります。イ、事務局報告事項等について何かないでしょうか。それでは、続きまして、ウ、その他ないでしょうか。

それでは、以上で本日の日程は全て終了しました。以上で本日の会議を閉会いたしたいと思います。

○窪田局長 閉会

午後 3 時 05 分 閉会